

仕事人講話

1. 実施日時：2023年9月26日（火）13:45～15:25（第5・6校時）
2. 学校名：湖南省立水戸小学校
3. 対象：第6学年 全生徒数 51名 3クラス
4. 講師：元プロサッカー選手：株式会社人生最幸 代表取締役 村田和哉様
お手伝い：石田展大 様、田畑一星 様、馬場伶真 様



元清水エスパルス選手で活躍されておられました。小学生の頃からサッカー選手になりたいとの夢を持ってそれを実現させるために努力され、野洲高校時代や大阪体育大学時代にサッカー部で大きな大会で優勝されました。さらには夢が叶ってガンバ大阪に入団。その後の挫折や怪我を克服し、様々な困難を乗り越え、清水エスパルスで活躍されたことを事例として、夢を持つ大切さやそれを実現するための努力などについて話されました。

また、「滋賀県にJリーグを」、0からの挑戦として夢を語っていただきました。

講師がノートに書かれていた夢のリストをみんなに見せながら、夢は叶うことを話されました。

夢=叶うモノ

* 人生はいい方向にしか進まない。

生徒の皆さんに伝えたいこと

* ワクワクする**夢**を持つ！

* になりたい自分を**イメージ**する！

* **困難**をいかに楽しめるか！

ノートを作って、10年後の夢について、できれば100個リストアップしてください。という宿題を出されました。





座学の後、体育館に移ってストリート・サッカーのゲームを楽しみながら、生徒の皆さんにも先生にもチャレンジしていただきました。



今回は、しが学校支援センターの片岡様から村田和哉様をご紹介いただき、事前にお話する機会を得ました。

弊グループの目的や趣旨がサッカーを通じて活動されているのと、手段は違うけれども一致し、コラボレーションするのも良いと考え、時間の関係もあり、弊グループ内での合意を得ずして実施しました。

村田様のお話は、いろんな職業の方にお話ししていただいているのとほとんど同じ内容でしたが、生徒の皆さんが、テレビなどで観戦し、また実際にゲームをやったりして、身近であり、しかもサッカーをする子どもたちも憧れている人から話を聞いたり、一緒にゲームができるなど、印象が強く残ったと思います。



村田様からも、弊グループが長年続けてきた活動に賛同していただき、「村田様がやりたいことでもあるこの活動を、協力して一緒にやりましょう。」とのお声をいただきました。

以上

2023年9月28日

「仕事人と語ろう！」G.

松原弘保